



# 平成 23 年社会生活基本調査結果の要約（香川県）

総務省統計局の集計結果のうち、香川県分について取りまとめたものです。

## ●社会生活基本調査とは

調査名：社会生活基本調査

調査日：平成 23 年 10 月 20 日

調査の目的：「国民の生活時間の配分」及び「自由時間等における主な活動」について調査し、国民の社会生活の実態を明らかにすることにより、各種行政施策の基礎資料を得る。（5 年毎に実施）

調査実施主体：総務省統計局が都道府県、市町村を通じて実施

調査対象世帯：無作為に選出した約 8 万 3 千世帯（香川県は約 1,500 世帯）

調査対象：調査対象世帯の 10 歳以上の世帯員約 20 万人（香川県は約 3,400 人）

## ●調査結果の要約

### I 生活行動に関する結果の概要

#### 1 学習・自己啓発・訓練

- (1) 1 年間に「学習・自己啓発・訓練」を行った人は 28 万 1 千人、行動者率は 32.0% で 5 年前より 0.5 ポイント上昇（図 1）
- (2) 行動者率は「英語」などでわずかに上昇（図 2）

図 1

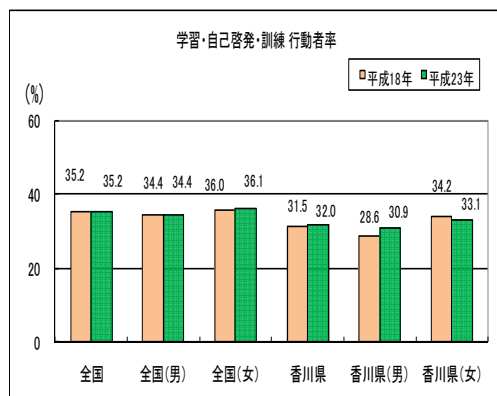


図 2

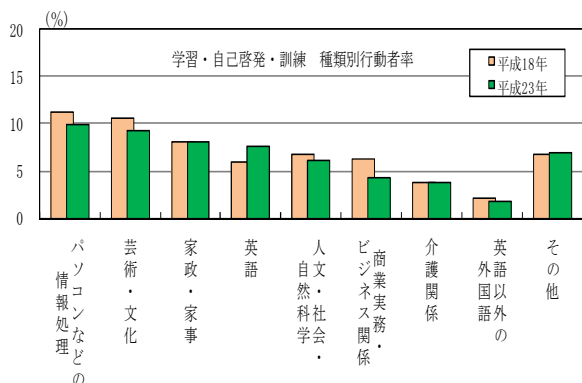
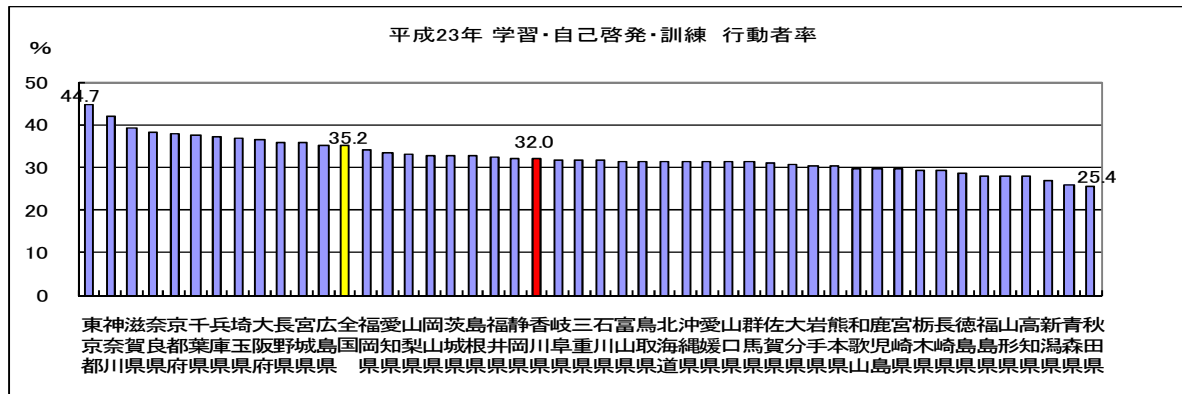


図 3



\* 「学習・自己啓発・訓練」とは、個人の自由時間の中で行う学習、自己啓発や訓練をいう。社会人の職場研修や、児童・生徒・学生が学業（授業、予習、復習）として行うものは除き、クラブ活動や部活動は含む。

\* 「行動者数」とは過去1年間に該当する種類の活動を行った人（10歳以上）の数。なお、数値は母集団における行動者数の推定値である。（以下同じ）

\* 「行動者率」とは10歳以上人口に占める行動者数の割合。次の式により算出（以下同じ）

$$\text{行動者率} = \text{行動者数} \div \text{各属性の10歳以上人口} \times 100 (\%)$$

## 2 ボランティア活動

- (1) 1年間に「ボランティア活動」を行った人は24万4千人、行動者率は27.8%で5年前より1.5ポイント上昇（図4）
- (2) 行動者率は「まちづくりのための活動」、「子供を対象とした活動」、「災害に関係した活動」で上昇（図5）

図 4

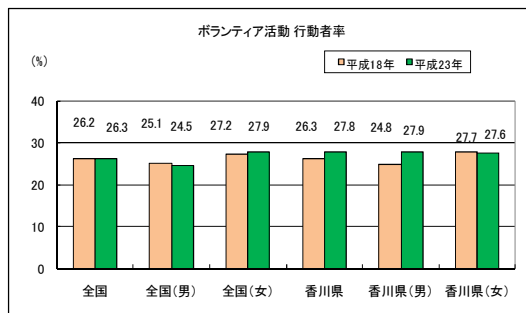


図 5

ボランティア活動の種類別行動者率

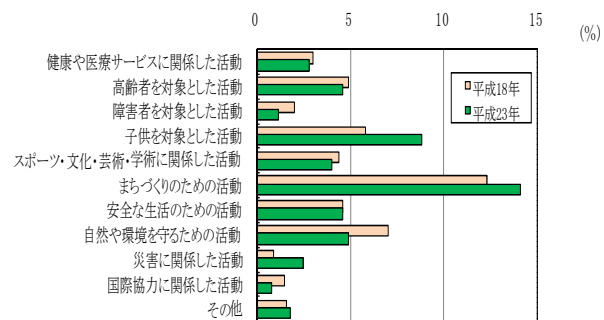
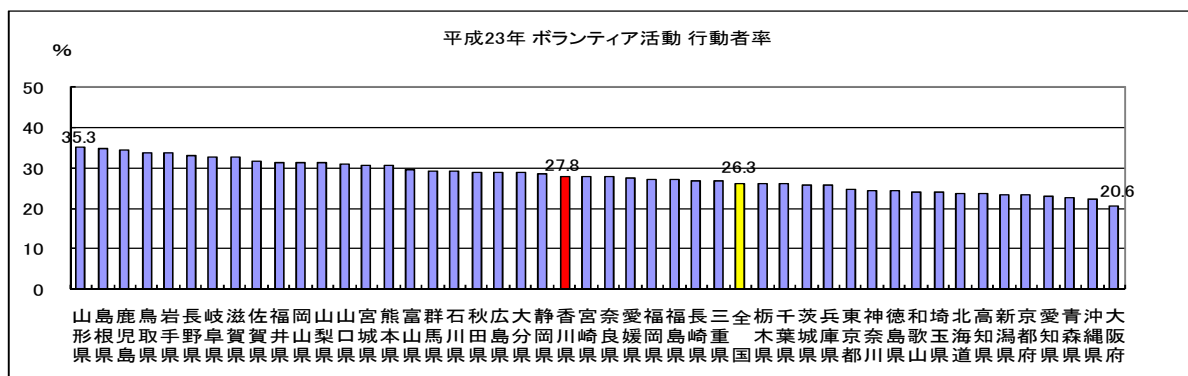


図 6



\* 「ボランティア活動」とは報酬を目的としないで、自分の労力、技術、時間を提供して地域社会や個人・団体の福祉のために行う行動をいう。

### 3 スポーツ

- (1) 1年間に「スポーツ」を行った人は52万2千人、行動者率は59.5%で5年前より2.6ポイント低下(図7)
- (2) 行動者率は全体的に低下傾向、「登山・ハイキング」、「ジョギング・マラソン」などはわずかに上昇(図8)

図7

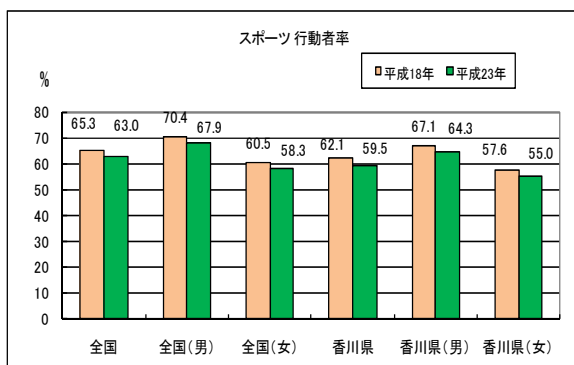


図8

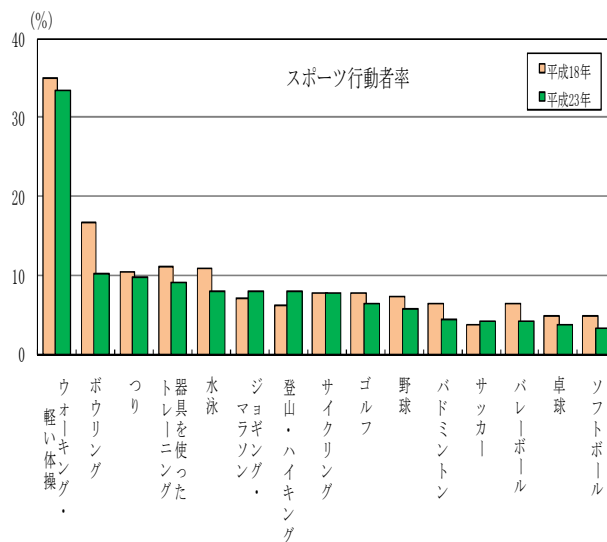
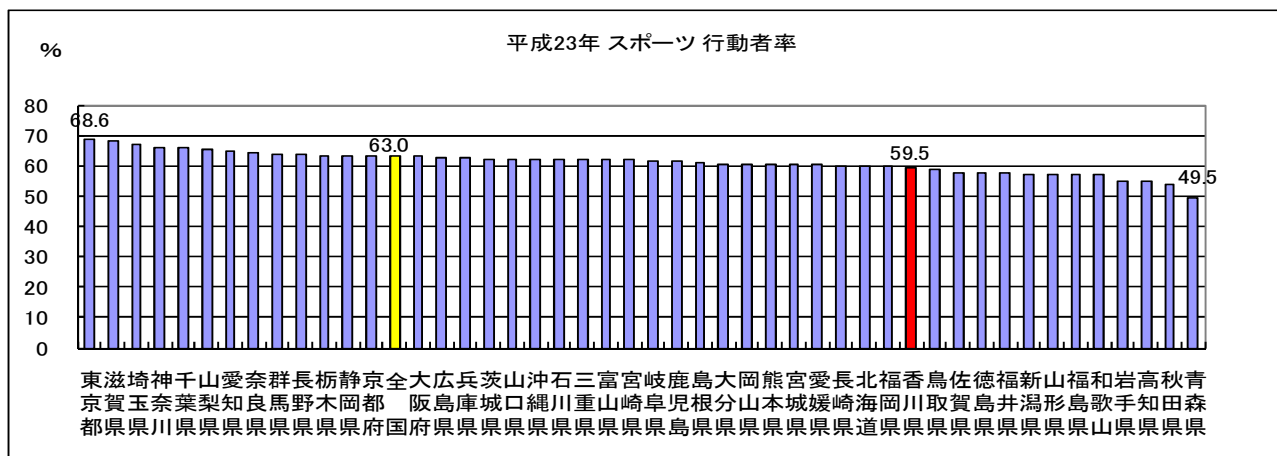


図9



\* 「スポーツ」とは余暇活動として行う「スポーツ」をいう。職業スポーツ選手が仕事として行うものや、学生が体育の授業で行うものは除き、クラブ活動や部活動は含む。



## 5 旅行・行楽

- (1) 1年間に「旅行・行楽」を行った人は62万人、行動者率は70.7%で5年前より1.1ポイント低下、女性の行動者率が男性を上回る（図13）
- (2) 行動者率は「観光旅行（国内）」が39.0%、「観光旅行（海外）」は4.8%となっており、「観光旅行（国内）」は4.0ポイント低下、「観光旅行（海外）」及び「行楽（日帰り）」がともに1.0ポイント低下（図14）

図13

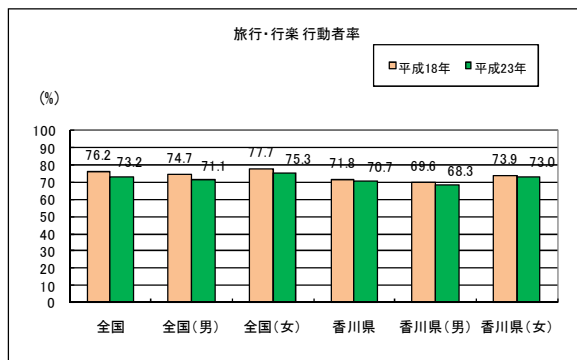


図14 旅行・行楽の種類別行動者率

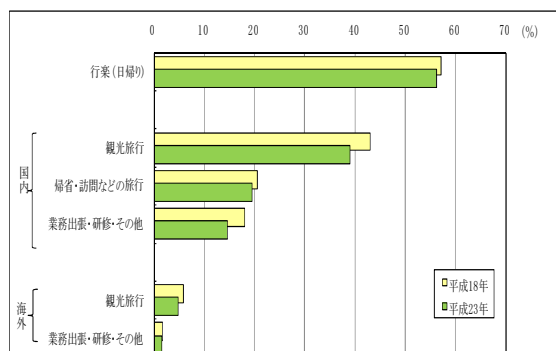
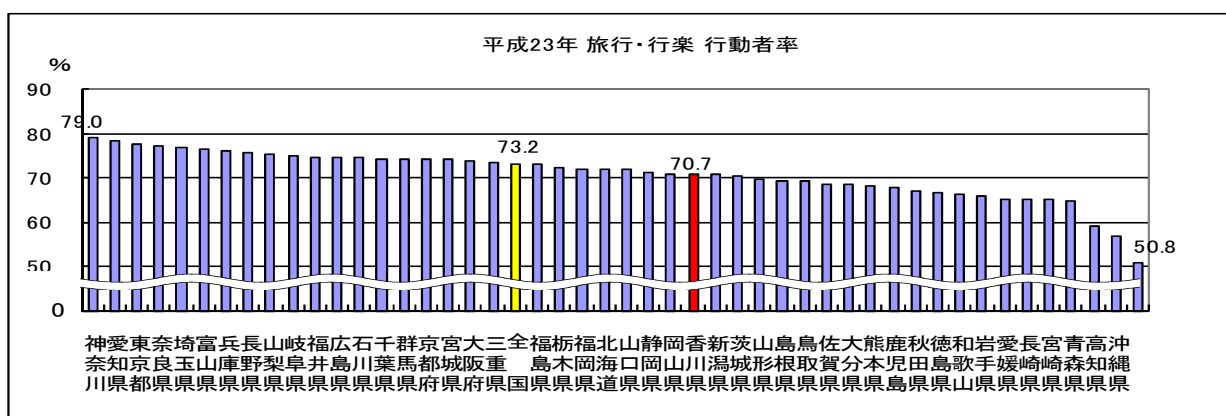


図15



\* 「旅行」は1泊2日以上にわたって行う全ての旅行をいい、日帰りの旅行を除く。「行楽」は日常生活圏を離れ、半日以上をかける日帰りのものをいい、夜行日帰りを含む。

## II 生活時間に関する結果の概要

### 1 1日の生活時間の配分

- (1) 1次活動時間が10時間39分、2次活動時間が7時間、3次活動時間が6時間21分、5年前より1次活動時間は5分の増加、2次活動時間は1分の減少、3次活動時間は4分の減少（図16）
- (2) 曜日別では、5年前より平日及び土曜日で1次活動時間が増加、2次活動時間及び3次活動時間は減少（表1）

図 16

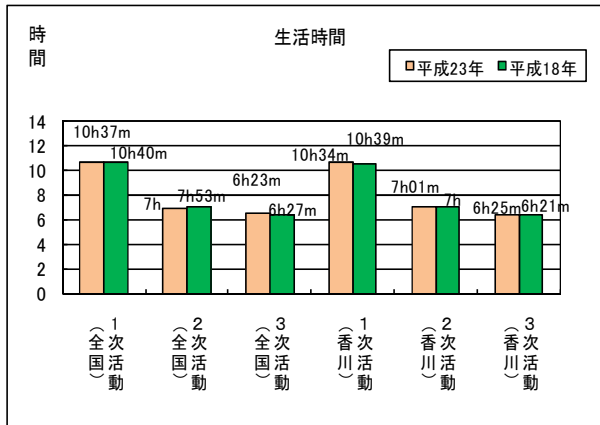


表 1 男女、行動の種類、曜日別生活時間

(時間、分)

	平成18年			平成23年			
	平日	土曜日	日曜日	平日	土曜日	日曜日	
総数	1次活動	10.22	10.50	11.18	10.29	10.55	11.12
	2次活動	7.53	5.34	4.12	7.51	5.30	4.17
	3次活動	5.46	7.36	8.30	5.40	7.35	8.31
男	1次活動	10.13	10.46	11.16	10.21	10.52	11.11
	2次活動	7.55	5.13	3.19	8.05	5.01	3.19
	3次活動	5.52	8.01	9.25	5.34	8.07	9.30
女	1次活動	10.30	10.55	11.20	10.37	10.58	11.13
	2次活動	7.50	5.53	5.00	7.38	5.57	5.11
	3次活動	5.40	7.12	7.40	5.45	7.05	7.36

図 17

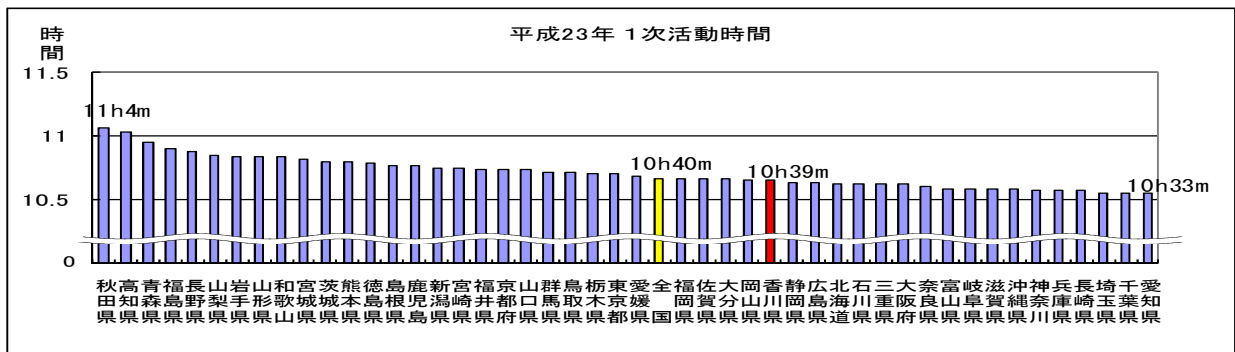


図 18

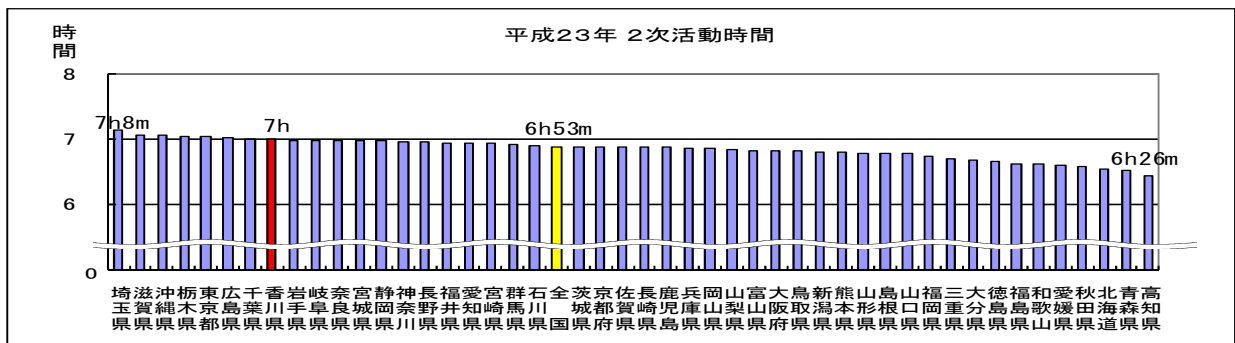
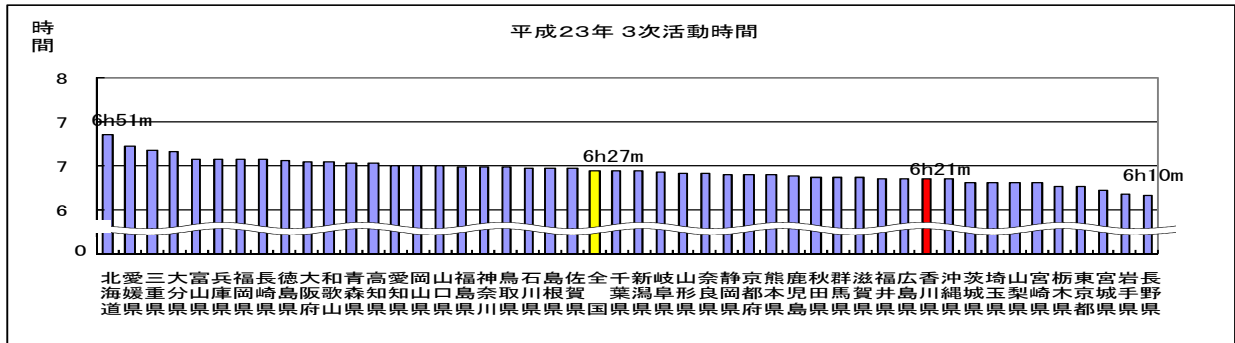


図 19



- \* データラベルの値は時間、分
- \* 「1次活動」とは睡眠、身の回りの用事、食事など生理的に必要な活動をいう。
- \* 「2次活動」とは通勤・通学、仕事、学業、家事、介護・看護、育児、買い物など社会生活を営む上で義務的な性格の強い活動をいう。
- \* 「3次活動」とは移動、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌、休養・くつろぎ、学習・研究(学業以外)、趣味・娯楽、スポーツ、ボランティア活動・社会活動、交際・付き合い、受診・療養等1次活動、2次活動以外で各人が自由に使える時間における活動をいう。







### (3) 食事

- ① 食事時間は1時間35分で、男性が1時間33分、女性が1時間36分で、10～14歳、65歳以上を除くと女性の方が長い(図28、表2)
- ② 本県の食事時間は全国で5番目に短い(図29)

図28

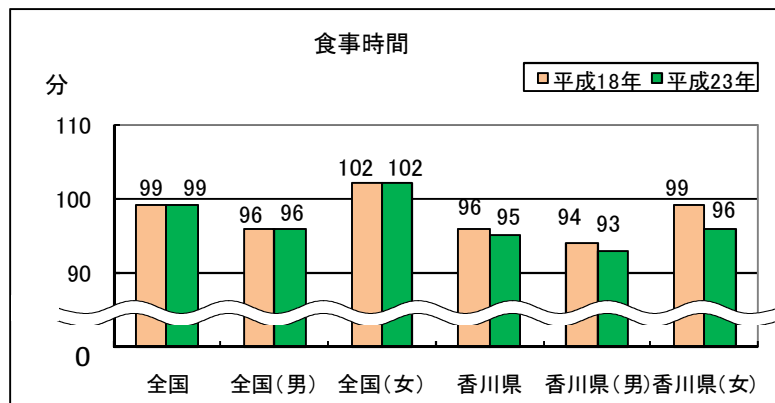
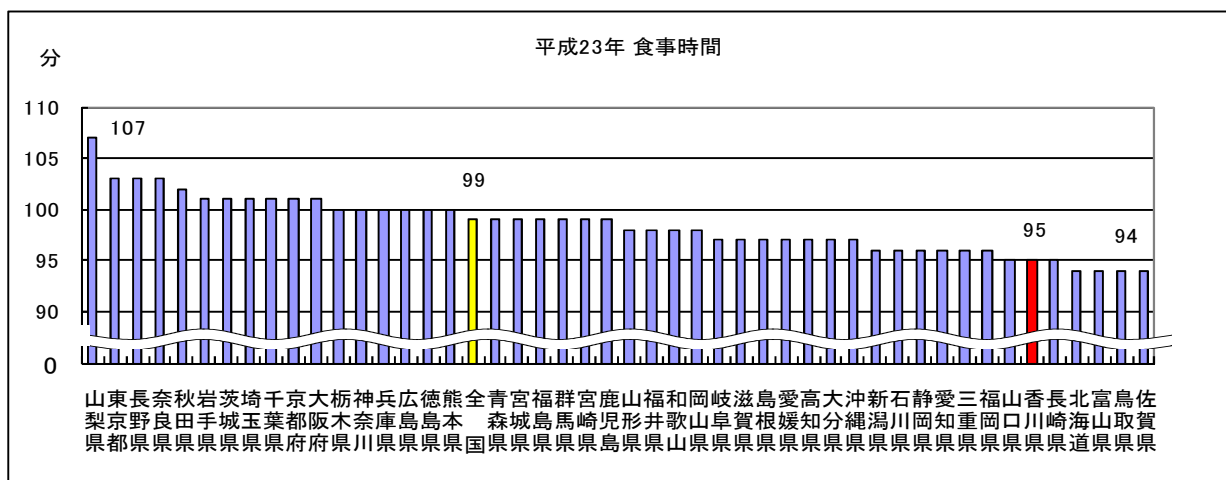


表2 男女、年齢階級別食事時間

	総数			男			女			男女差
	平成18年	平成23年	増減	平成18年	平成23年	増減	平成18年	平成23年	増減	平成23年
総数	1.36	1.35	-0.01	1.33	1.33	0.00	1.39	1.36	-0.03	-0.03
10～14歳	1.25	1.24	-0.01	1.23	1.27	0.04	1.28	1.21	-0.07	0.06
15～24歳	1.19	1.22	0.03	1.18	1.19	0.01	1.20	1.26	0.06	-0.07
25～34歳	1.27	1.25	-0.02	1.23	1.22	-0.01	1.31	1.28	-0.03	-0.06
35～44歳	1.27	1.23	-0.04	1.23	1.21	-0.02	1.31	1.26	-0.05	-0.05
45～54歳	1.28	1.28	0.00	1.24	1.28	0.04	1.31	1.28	-0.03	0.00
55～64歳	1.43	1.37	-0.06	1.42	1.36	-0.06	1.43	1.39	-0.04	-0.03
65～74歳	1.51	1.49	-0.02	1.48	1.49	0.01	1.54	1.48	-0.06	0.01
75歳以上	2.01	1.58	-0.03	2.03	2.01	-0.02	2.00	1.55	-0.05	0.06

図29

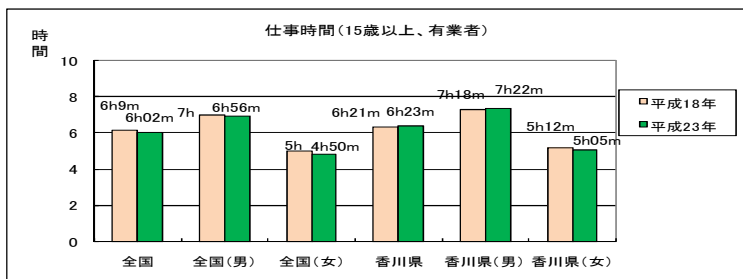


### 3 2次活動

#### (1) 仕事

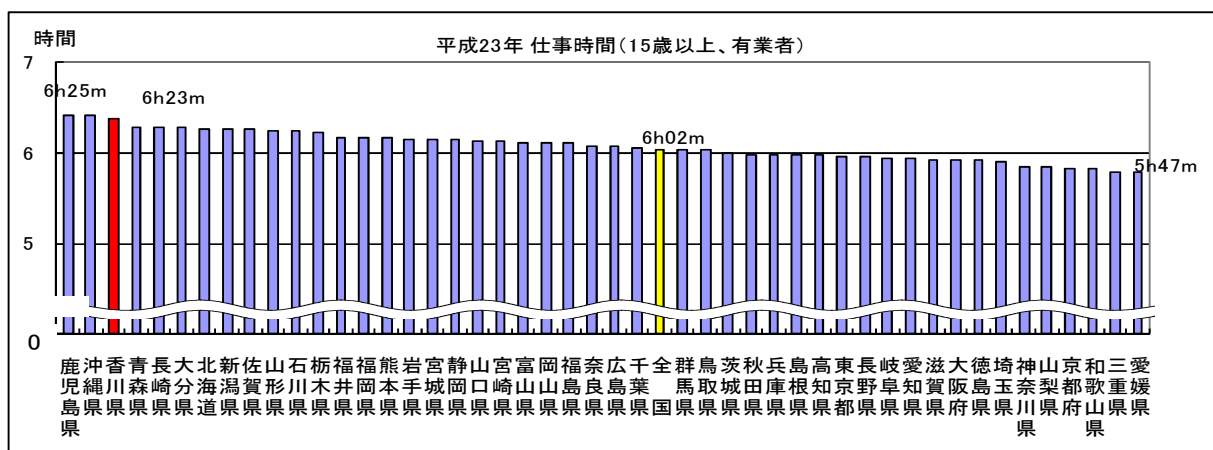
- ① 有業者の仕事時間は6時間23分で、男性は7時間22分、女性は5時間5分、全国で3番目に長い（図30、図31）
- ② 5年前より男性は4分の増加、女性は7分の減少（図30）

図30



\*データラベルの値は時間. 分

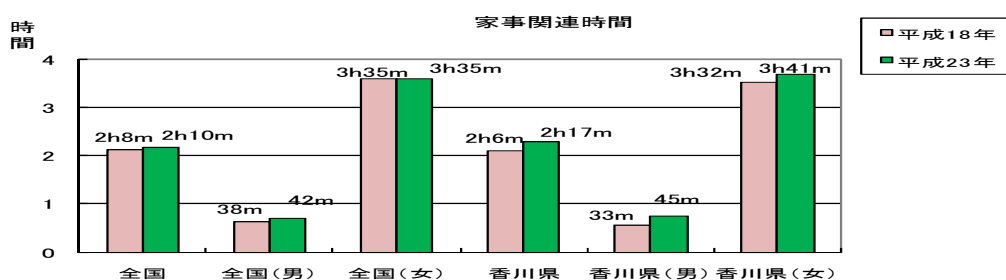
図31



#### (2) 家事関連

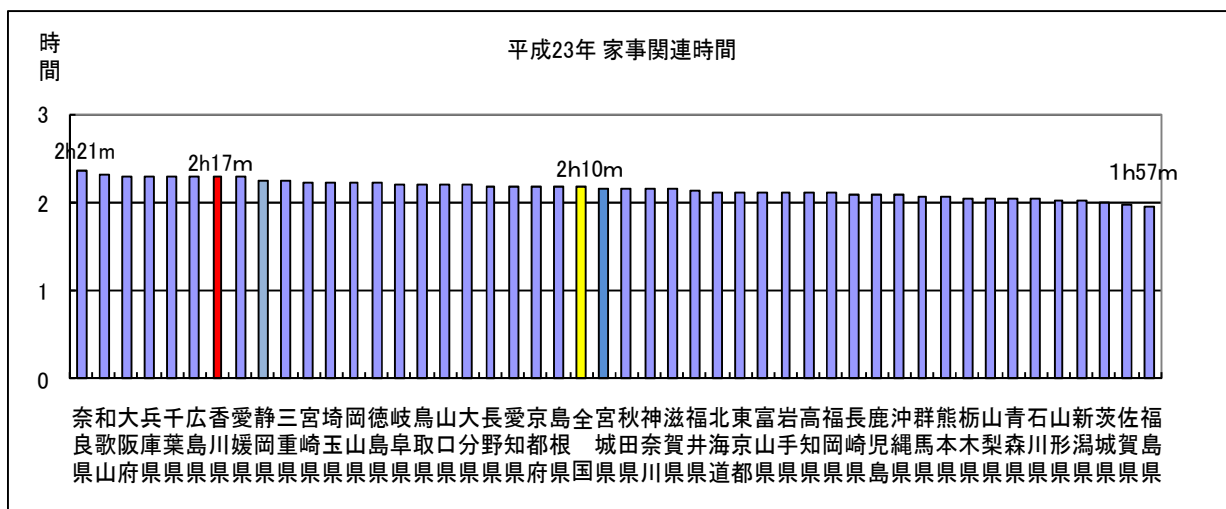
- ① 家事関連時間は2時間17分で、全国で5番目に長い。男性は45分、女性は3時間41分で、男女差は依然として大きい。（図32、図33、図34）
- ② 5年前より男性は12分、女性は9分増加しており、男性は45～54歳を除く全ての年齢階級で増加（図32、図34）

図32



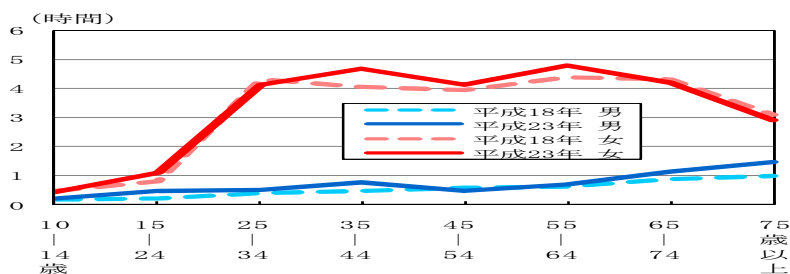
\*データラベルの値は時間. 分

図 33



\* データラベルの値は時間、分

図 34 家事関連時間



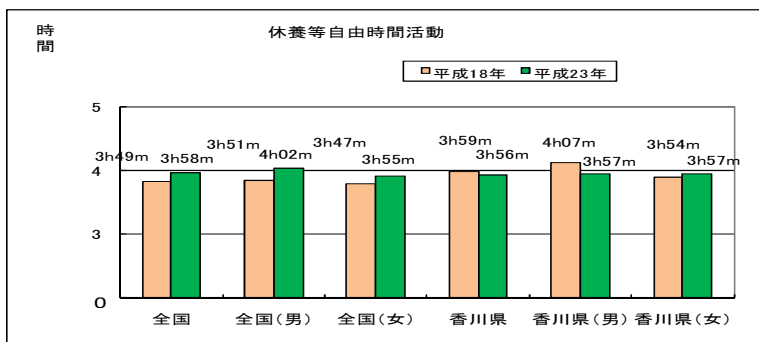
\* 「家事関連時間」とは家事、介護・看護、育児及び買い物を含む。

#### 4 3次活動

##### (1) 休養等自由時間活動

- ① 休養等自由時間活動の時間は3時間56分で、15～34歳、45～54歳を除く全ての年齢階級で男性が女性より長い(図35、表3)
- ② 5年前より3分減少し、25～44歳、75歳以上を除く全ての年齢階級で減少(図35、表3)

図 35

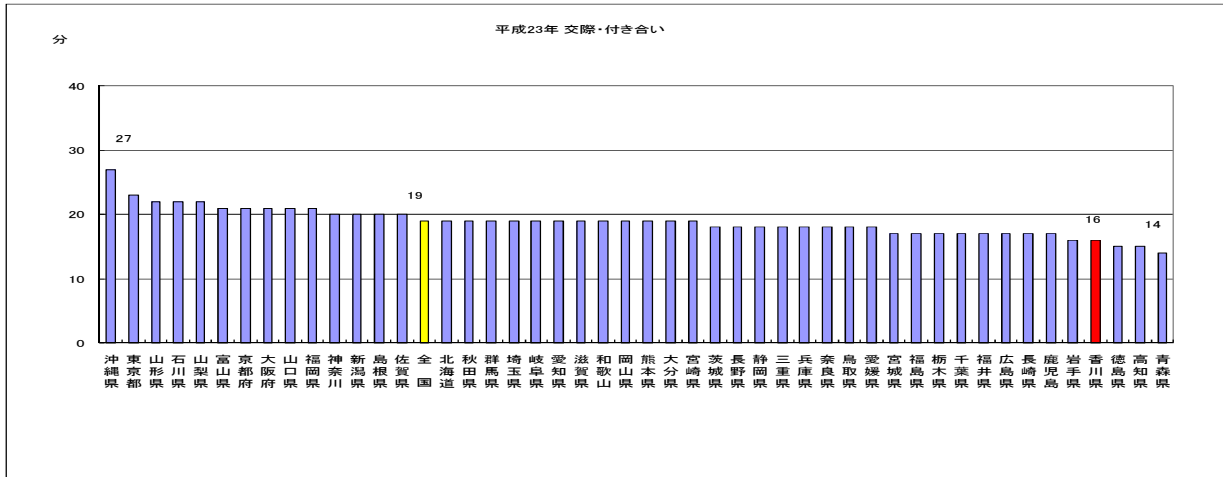


\* データラベルの値は時間、分





図 40



生活時間 参考（総平均時間の前回調査との差）

